

表彰伝達式・終業式

12月22日（木）、終業式の前に表彰伝達式を行いました。12月17日（日）に行われた第44回長崎県アンサンブルコンテストで、吹奏楽部が銅賞を獲得した栄誉を讃える表彰伝達式です。

代表して表彰を受ける部長の中野さん



次に行われた終業式では、校長先生から次の2点について訓話がありました。

1. 【支えてくれる人の存在】

9月の体育大会前の校内除草作業では、多くの保護者の方のご協力をいただきました。また、最近裏門前の道路に大きく突き出て、道路を一部塞いでいた雑草を刈り取ってくれた地域の方々がいらっしゃいました。いつも君たちを見守って、支えてくれる人に感謝し、その存在に気づく感性を持ってほしい。

2. 【我慢すること】

有名な野球の王貞治監督は、かつて読売ジャイアンツの選手であったころ、野球に打ち込むため、バッティングコーチの指導のもと、3年間「遊び」をすっぱりと辞め、野球だけに専念し、その結果「世界の王貞治」が誕生することにつながりました。そこで君たちならばどうでしょうか。遊ぶ時間、スマホの時間・・・やりたいことはあるけど、我慢する気持ちを持ってほしいと思います。例えば3年生、職業人として、向上するためには、ちょっと我慢する。その積み重ねが君たちをより向上させることになります。本年度の冬休みは例年よりも3日長いですが、この3日を「遊び」に使うのか、自分を良くするために使うのか、よく考えてみてください。